

## 2020年10月 浜松聖書集会のご案内

(時間: 午前10時 ~ 正午)

- 10月 4日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)  
司会・感話: 生江 扶左子  
聖書講話: マルコによる福音書 6章1節~13節  
「ナザレの人々の躓きと弟子の派遣」 水戸 潔
- 10月 11日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)  
司会・感話: 大手 美千代  
聖書講話: コヘレトの言葉 9章7~9節  
「あなたのパンを喜んで食べよ」 武井 めぐみ
- 10月 25日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)  
司会: 大屋 智代 感話: 伊藤 純子  
聖書講話: ヘブル人への手紙 2章13~15節  
「人種差別からの解放~トロフィーより大切なもの~」 榎本 潤

\*ギデオン協会の方よりメッセージ

・・・・・・・・・・・・・・・・通 信・・・・・・・・・・・・・・・・

- 「みぎわ60号」を、10月終わりに 発行いたします。用いられますようにお祈りください。今年も 多くの方々の投稿と祈りにより、編集することがゆるされました。  
1冊1000円+送料。
- 10月25日 (日)、キリスト教愛真高校の創立礼拝に、武井陽一・めぐみが参加することになり休ませて頂きます。

アバ父よ

溝口 正

イエスは私どもに「子よ」と呼びかけ、また、「わが友よ」と呼びかけたもう。主の御声を心に聞いて見上げれば、救主キリストと父なる神が、限りなき愛のまなざしをもって天から見下ろしておられる。

私どもはキリストを通して、天にいます父なる神を「アバ父よ」「お父さん」と呼びかけることを許される。こうして、天と地との間に、神と人との霊の応答が始まる。私は生家の裏山の雑木林の中で、天から派遣されたイエス・キリストから「子よ、心安かれ。汝の罪ゆるされたり」との御声を聞く体験を賜わった。それ以来、はや五十年近くなるが、天を仰いで幾度(いくたび)神をよばわったことであろうか。その数を数えることはできない。孤独のたたかひの中で、罪を犯せし悔恨の涙の中から、あるいは、ひとり夜道を歩きつつ、また、星空を仰いで、父なる神の御名を呼び、キリストの十字架にすがりしこと幾万回であろうか。神を父として、キリストを友として我等の人生は讃美と感謝に満ち溢れる。

(『復活』第344号 1995年5月)